

漁師が考えた小型ブロック「貝藻くん」に関する最新情報！！



貝藻くん NEWS

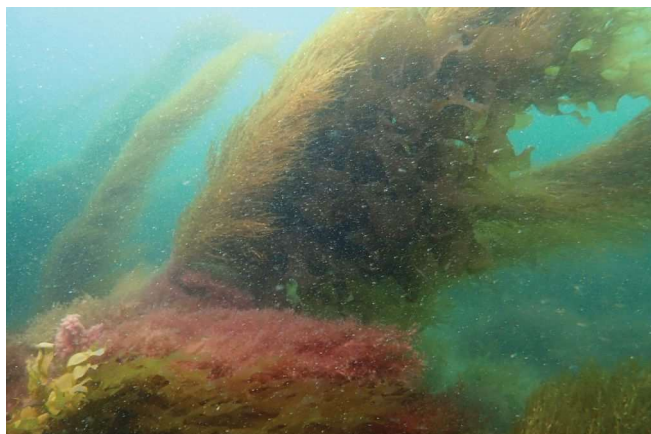
Vol.
12
2025.7

長期におよぶ海藻着生効果、魚介類の増殖効果を確認！！

広島県竹原市における漁場保全活動の事例

広島県竹原市では、（公財）広島県漁業振興基金の補助を活用し、幼稚魚の保護育成機能向上のため小型沈設式藻場造成器として、2015年度から継続して貝藻くんが設置されています。初採用された9年経過礁を2025年4月に調査したところ、最大藻長180～210cmのワカメ、アカモクが繁茂し、その周囲にはマナマコ、マコガレイ幼魚、メバル幼魚、オニオコゼ等たくさんの魚介類が見られました。引き揚げた貝藻くんからは、餌となる小さなエビ・カニ類のほか、稚ダコ、カサゴ幼魚なども採集されました。

これらのことから、貝藻くんは、長期にわたり効果を発揮し続け、漁場環境の保全および水産資源の増産に大きく貢献していることがわかりました。



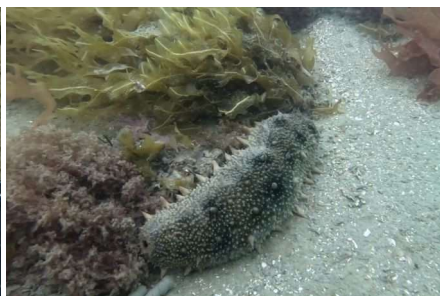
繁茂するアカモクとワカメ



メバル幼魚の群れ



マコガレイ幼魚



マナマコ



オニオコゼ



小型のマダコ



隠れていたカサゴ幼魚



調査後の報告会の様子

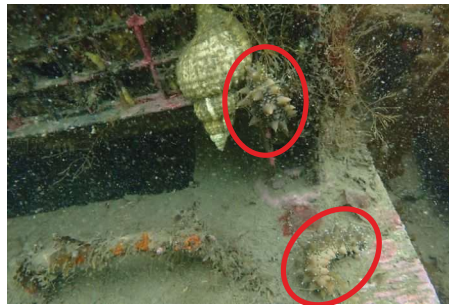
マナマコと海藻着生の事例

稚ナマコの生息場、海藻の着生場（北海道南西部）

2020年2月、北海道南西部の漁港内に貝藻くんが設置されました。設置から5年3カ月後の2025年5月の調査では、体長10mm以下のマナマコが多く確認されました。貝藻くんの引き揚げ調査では、平均体長54mmのマナマコが50匹出現し、小型マナコの生息基盤としての効果が持続していることがわかりました。また、貝藻くんにはワカメやコンブなどの海藻類も着生しており、海藻類の着生基盤としての効果も確認できました。



貝殻ケースに潜入する
マナマコ



小型のマナマコ



ワカメなどの海藻が着生



引き揚げた貝藻くんから出現したマナマコ



貝藻くんに着生したコンブ

ワカメ種苗の取り付け（熊本県八代市）

2023年11月にワカメ種糸を巻き付けた海藻移植ネットを貝藻くんに取り付けました。2025年5月の調査では、種苗から再生産されたとされるワカメが着生していました。今回確認された個体はめかぶの発達もみられ、今後も引き続き再生産されて分布が広がることが期待できます。



ワカメの種糸（2023年11月）



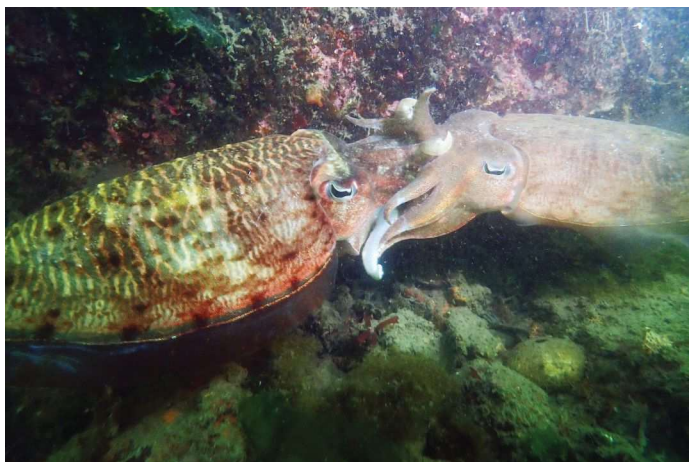
貝藻くんに着生したワカメなど
(2025年5月)

イカ類産卵特集！！ コウイカ、アオリイカ、ヤリイカの産卵

瀬戸内海の漁港内でコウイカの産卵を確認！

はじめまして！今年入社したヤマケンです！

2013年と2021年に設置された「貝藻くん」に、コウイカが卵を産みに来てくれました！初めての潜水業務の中で、交配や産卵の様子をバッチリ撮影。貝藻くん2基の側面などに合計130個の卵を見つけました。後日の調査では、卵は順調に育っていて、卵のう内で育つかわいい稚イカの姿も確認できました！



コウイカの交配



コウイカの産卵



貝藻くんに産み付けられた卵のう



卵のうの中で育つ稚イカ

アオリイカの産卵（長崎県）

湾内に設置された貝藻くんでは、貝殻ケースなどにアオリイカの卵のうが産み付けられていました！



ヤリイカの産卵（北海道）

漁港内に設置された貝藻くんでは、貝殻ケース下部にヤリイカの卵のうが産み付けられていました！



藻場保全活動への活用

漁場生産力・水産多面的機能強化対策事業（石川県七尾市）

2025年5月に藻場保全の取り組みで、母藻を取り付けた貝藻くんが設置されました。当日は、地元小学校の児童20名が参加し、環境学習が行われ、児童たちは事前に採取したホンダワラ類の母藻をメッシュ袋に詰め、スポアバックを製作しました。製作後は、船に乗り、貝藻くんの設置海域を訪れ、貝藻くんにスポアバックが取り付けられる様子を見学しました。

（写真提供：七尾市）



貝藻くん設置状況



児童によるスポアバック製作



スポアバック設置状況



貝藻くんに取り付けた
スポアバック

「福島県沿岸における藻場育成等を通じた豊かな海づくりに関する協定書」

JF 全漁連、JF 福島漁連、東京ガス(株)、海洋建設(株)は、2025年5月1日付で、JF いわき市、JF 相馬双葉と「福島県沿岸における藻場育成等を通じた豊かな海づくりに関する協定書」を締結しました。この協定書は、「JF グループと協力・連携の上、藻場育成などの活動を通じて、日本沿岸域の海洋環境保全に貢献したい」との東京ガス(株)からの働きかけにより、福島県沿岸域にて、貝藻くんなどを設置し、藻場の育成や魚介類の増殖を通じた「豊かな海づくり」を目的とした活動に取り組むためのものです。

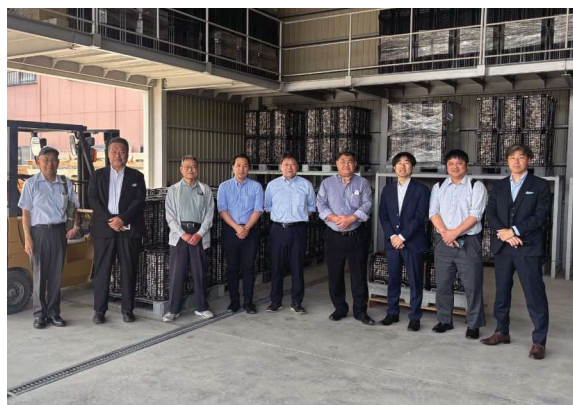
2025年5月20日、この取り組みの一環で、JF いわき市、JF 福島漁連、東京ガス(株)、JF全漁連が海洋建設(株)を訪問し、製作工場の視察、具体的な内容についての協議などを行いました。



視察の様子



関係者協議の様子



視察参加者